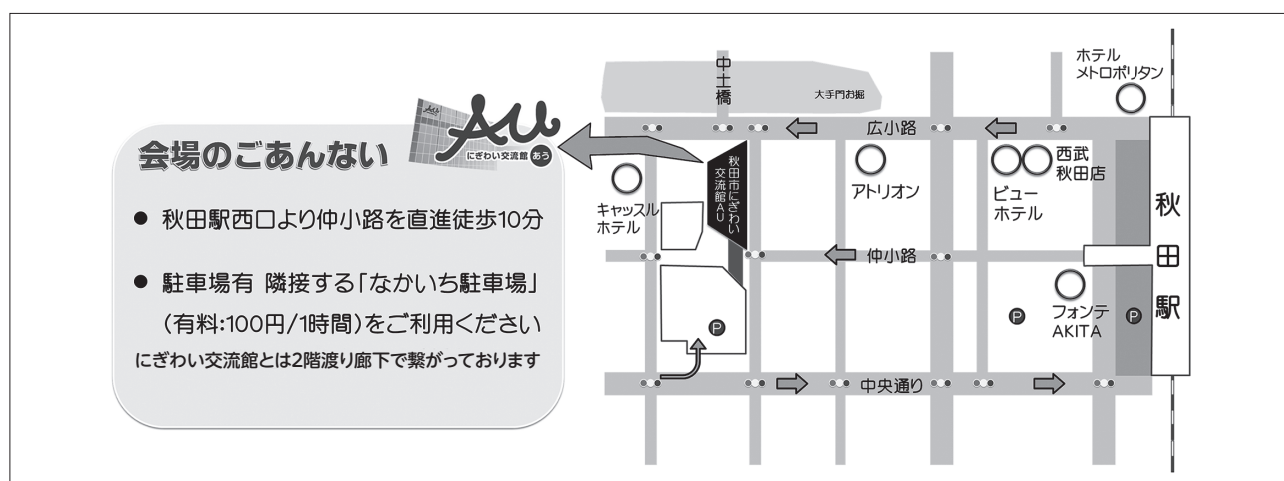


第21回

秋田腎不全研究会

プログラム

日 時 : 平成29年11月26日(日) 9:55~16:50
会 場 : 秋田市にぎわい交流館AU(あう)2階 展示ホール
〒010-0001 秋田県秋田市中通一丁目4-1 TEL: 018-853-1133
会 長 : 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽渕友則
当番幹事 : 立木医院 院長 立木 裕
主 催 : 秋田腎不全研究会
後 援 : 日本慢性腎臓病対策協議会、公益社団法人秋田県臨床工学技士会



～参加者の皆様へ～

- 参加費1,000円(懇親会費を含む)を9:20～、会場受付で申し受けます。参加証を着用の上、ご入場下さい。
なお、学生の方は参加費免除とさせていただきます。受付に学生証を提示して下さい。
- 座長の方は、ご担当のセッション開始時間10分前までに、会場内の「次座長席」にご着席下さい。
- 演者の方は、発表セッション開始30分前までに、PC受付にお越し下さい。USBメモリ、またはCD-Rでの発表データを提出、動作確認を行って下さい。
ご発表の10分前までに、「次演者席」にご着席下さい。
口演時間は「1題6分、質疑応答3分」です。座長の指示に従い、時間内での終了をお願い致します。発表方法は、PCを使用したPowerPointによるプレゼンテーションとなります。事務局で会場に用意するPC環境は、Microsoft Windows7、PowerPoint2016です。画面の解像度はXGA(1024×768)です。スライドを作成する場合は、スライドサイズを4:3に合わせて作成願います。Macintoshをご使用の発表者、スライドに動画が含まれる発表者はご自身のPCを持参されることを推奨致します。その際、PCの映像出力端子はD-sub15pinが備わったものをご用意下さい。この端子がないPCをお持ち込み頂く場合には、別途変換コネクタを必ずご用意下さい。なお、動画等の参照ファイルは必ずパワーポイントのファイルと同じフォルダに入れて下さい。
会場では、各演者ご自身で演出上の機材(マウス、キーボード)を用いて、スライドの操作をして下さい。
秋田腎不全研究会誌投稿用原稿を同雑誌規定に従い、図表を添えて、平成30年1月31日(水)迄に「〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1 秋田大学医学部附属病院泌尿器科内 秋田腎不全研究会事務局 宛」に提出して下さい。
- 幹事会は、11月26日(日)9:15より秋田市にぎわい交流館AU、3階「ミュージック工房1」において開催致します。
- 日本医師会生涯教育講座、生涯教育制度「6単位」取得が可能です。
- 一般社団法人日本透析医学会、専門医制度「5単位」取得が可能です。
- 一般社団法人日本腎不全看護学会、慢性腎臓病療養指導看護師資格「4ポイント」取得が可能です。
- 一般社団法人日本腎臓学会、腎臓専門医資格更新のための「1単位」取得が可能です。
- 公益社団法人日本臨床工学技士会の血液浄化専門臨床工学技士、認定制度「3単位」取得が可能です。
- 医師部門・看護師部門・臨床工学技士部門の三部門において各一演題ずつ、優れた発表の方に優秀発表賞として、賞状と賞金5万円を授与致します。また、次点の方に準優秀発表賞として、賞状と賞金2万円を授与致します。受賞対象は筆頭発表者が、50歳未満の方の発表と致します。
- 託児室をご用意しております。事前お申込みされた方は4階「和室」に直接お越し願います。注意事項等、担当の指示に従いお子様をお預け下さい。なお、託児定員は10名とさせていただきます。定員越えの場合はお断り致しますことをご了承願います。
- 企業展示会を2階「アート工房1・2」および「アートギャラリー」において併設致します。

【利益相反の情報開示について】

演題登録時に、発表演題が臨床研究である場合には(培養細胞や動物実験を使用した基礎研究に関しては対象外)、筆頭著者自身の過去1年間における、発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関わる利益相反の有無を登録して頂きます。(共同著者の利益相反は開示不要)

発表の最初(または演題発表者などを紹介するスライドの次)に利益相反自己申告に関するスライドを加えて下さい。

I. 臨床工学技士部門

1. ASO予防・感染対策 (10:00~10:27) 座長 平塚 広樹 (中通総合病院 血液浄化療法部)

1. 透析患者の下肢末梢血流評価における皮膚灌流圧(SPP)の有用性

秋田赤十字病院 医療技術部臨床工学課 ○松岡 厚志、加賀谷亮太、清水 景介、三上 慶大、
清水 有華、畠山 拓也、大久保範子、五十嵐夏来、
児玉 健太、利部 悠、熊谷 誠
同 腎臓内科 朝倉 受康、佐藤 隆太、畠山 卓

2. ジョイントレスカプラーは清浄かーその評価と清拭法の検討ー

医療法人秋田泌尿器科クリニック ○小林 陽平、金野 裕介、若松公太郎、佐藤 幸治、
嵯峨まゆ子、佐々木由美、佐藤 啓子、佐々木佳奈、
三浦麻由美、宮腰 文華、桜庭 裕子、佐藤 遙、
佐藤 晴香、伊藤 香子、菅原 朋美、登藤 歩美、
伊藤 朋子、越高菜々子、能登 宏光

3. 医療用清拭シートによる清浄度評価

社会医療法人明和会中通総合病院 血液浄化療法部 ○挽野慎之介、今西 望、高橋さくら、庄司 裕太、
高橋奈津希、高島 俊介、武田 宜子、平塚 広樹、
村上 亨、佐々木 亘
同 泌尿器科 高橋 誠、宮形 滋

2. フレイル予防・HDF (10:27~10:54) 座長 守澤 隆仁 (花園病院 透析センター)

4. 維持透析患者に対して骨格筋電気刺激トレーニングを用いた一例

社会医療法人明和会中通総合病院 リハビリテーション部 ○菅野 瑠美、長谷川 壮、大場みゆき
同 血液浄化療法部 松岡 淳子
同 泌尿器科 宮形 滋

5. I-HDF施行患者の臨床評価

医療法人あけぼの会花園病院 透析センター ○青柳 武志、守澤 隆仁、草薨 寿文、熊地 望、
泉谷 晴義
同 内科 寺邑 朋子

6. 秋田県におけるOn-line HDFおよびI-HDFの現況調査 (2017)

公益社団法人秋田県臨床工学技士会 ○田中 雅徳、大久保範子、平塚 広樹、守澤 隆仁、
佐藤 賢行

II. 看護師部門

1. 患者支援 (10:54~11:30) 座長 松岡 淳子 (中通総合病院 血液浄化療法部)

7. 服薬アドヒアランス不良となった思春期の腎移植後患児への関わり

秋田大学医学部附属病院 看護部第二病棟2階 ○川端 遥香、伊藤 歩、京野 真子、佐藤佐智子、
同 腎泌尿器科学講座 齋藤 満、羽瀨 友則
同 腎疾患先端医療センター 佐藤 滋

8. 血液透析患者の通院を困難にする要因

大曲厚生医療センター 人工透析室 ○栗林 静香、高橋恵美子、後藤 美樹

9. 苦痛症状緩和目的で透析を導入した終末期がん患者の思い

秋田赤十字病院 腎センター ○津島 純子、佐々木明美、村上久弥子、佐々木智美、
三浦 景子、瀬田川優子、宇佐美幸子、小松 淳、
金子 舞衣
同 腎臓内科 朝倉 受康、佐藤 隆太、畠山 卓

10.その人らしい生活を支える看護

社会医療法人明和会中通総合病院 血液浄化療法部

^{フタナベ}○渡辺 千春、芳賀 美波、^{チハル}初山 愛美、小熊菜緒子、
海浮 夏美、富岡 真奈、齋藤れい子、鈴木由美子、
能登谷恵利子、^{ミナモト}晶澤 浩子、上野 睦子、小野 絵美、
松岡 淳子
宮形 滋

同 泌尿器科

■特別講演 (11:35~12:35)

共催：中外製薬株式会社

座長 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽淵 友則

『透析回避は高望み？当院「CKD教育入院」の効き目』

社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院 副院長 ^{スズキ}鈴木 ^{サトシ}理志 先生

■ランチョンセミナー (12:40~13:40)

共催：協和発酵キリン株式会社

座長 立木医院 院長 立木 裕

『高齢透析患者のフレイル予防 ―認知症の早期発見も含めて―』

浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部 病院教授 ^{カトウ}加藤 ^{アキヒコ}明彦 先生

■第5回秋田腎不全研究会奨励金「受賞発表」&第6回秋田腎不全研究会奨励金「表彰」(13:40~13:55)

座長 羽淵 友則 (秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授)

『人工透析治療における下肢筋力トレーニングの身体機能向上の効果』

大曲厚生医療センター

^{ゴトウ}○後藤 ^{ミキ}美樹

II. 看護師部門 (続き)

2. アクセス管理・患者指導・臨床検討 (14:00~14:36)

座長 大谷 浩 (秋田厚生医療センター 腎臓内科)

11.当院におけるバスキュラーアクセス管理

立木医院 透析室

^{キクチ}○菊地あゆみ、^{アユミ}福島久美子、加々谷智子、武藤由紀子、
齋藤 緑、渋谷由紀子、山館美和子、佐藤百合子、
土屋 由美、齊藤 智子、佐藤 智、佐藤 繁善、
田原 好浩、立木 裕

12.透析患者における下肢筋痙攣予防のストレッチを指導した効果

市立横手病院 人工透析室

^{トダ}○戸田 ^{ヒロユキ}裕之

13.血液透析患者の排便状況実態調査

医療法人浜秋会おのば腎泌尿器科クリニック

^{サイトウ}○齋藤 静雪、^{シズキ}吉原 優太、田口 一美、佐藤 輝子、
渡部 瑞恵、土田カヨ子、河村美貴子、勝又 麻子、
水木麻衣子、渡邊明日香、小場 幸恵、工藤 麻利、
小番 吏、五十嵐伴子、佐藤 良延

14.血液透析スタッフの透析開始時のストレスに関する検討

医療法人秋田泌尿器科クリニック

^{サトウ}○佐藤 啓子、^{ケイコ}能登 宏光、嵯峨まゆ子、佐々木由美、
佐々木佳奈、金野 裕介、若松公太郎、三浦麻由美、
宮腰 文華、小林 陽平、佐藤 幸治、桜庭 裕子、
佐藤 遙、佐藤 晴香、伊藤 香子、菅原 朋美、
登藤 歩美、伊藤 朋子、越高菜々子

Ⅲ. 医師部門

1. 症例 (14:36~15:21)

座長 畠山 卓 (秋田赤十字病院 腎臓内科)

15.大動脈炎症候群による機能的単腎の腎動脈狭窄に対し自家腎移植を施行した1例

秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学講座 ○蘇武 竜太、齋藤 満、羽瀨 友則
秋田大学医学部附属病院 腎疾患先端医療センター 佐藤 滋

16.透析患者の腎出血に対して動脈塞栓術を施行した1例

十和田市立中央病院 泌尿器科 ○佐藤 博美、高山孝一郎、寺井康詞郎
西十一番クリニック 成田 直史

17.透析患者に発症した非外傷性腹直筋血腫の1例

平鹿総合病院 泌尿器科 ○齋藤 拓郎、伊藤 卓雄、石井 大介、千葉 修治、
鈴木 丈博

18.抗体関連型拒絶反応及びTリンパ球細胞性拒絶反応を伴ったplasma cell rich acute rejectionの1例

秋田大学医学部附属病院 泌尿器科 ○山本 竜平、齋藤 満、羽瀨 友則
同 腎疾患先端医療センター 佐藤 滋

19.エテルカルセチドにて骨代謝マーカーの改善を得た一例

秋田厚生医療センター 腎臓内科 ○大谷 浩、後藤 博之、多田 光範、齋藤 雅也

2. 臨床検討 (1) (15:21~15:48)

座長 熊澤 光明 (大曲厚生医療センター 泌尿器科)

20.当院における3ヶ月ルール後のPTAの現状

市立秋田総合病院 泌尿器科 ○小峰 直樹、今村専太郎、三浦 喜子、里吉 清文、
前野 淳、石田 俊哉

21.当院における高齢者腹膜透析導入例の検討

平鹿総合病院 泌尿器科 ○伊藤 卓雄、齋藤 拓郎、千葉 修治、鈴木 丈博

22.急性腎障害を伴う菌血症の現状と課題

秋田大学医学部附属病院 腎臓内科 ○奥山 慎

3. 臨床検討 (2) (15:48~16:15)

座長 鈴木 丈博 (平鹿総合病院 泌尿器科)

23.透析患者のデータ管理と緊急時透析条件票としての検査帳票の活用

さが医院 透析室 ○嵯峨 大介、成田 文侑、安田 文音、成田 千春、
中村絵美子、鈴木 結子、加藤 朱里、細田 美香、
柴田めぐみ、鈴木 聡、谷田恵理子、熊谷 信子、
大倉 善信、佐藤かおり、中泉 信子、山田 佳織、
大谷 匠、渡辺 純一、山岸 剛

24.当院におけるエテルカルセチドの使用経験

医療法人清風会清和病院 泌尿器科 ○藤枝 信夫
医療法人石鼎会石田医院 泌尿器科 富樫 寿文

25.血液透析患者におけるAdvanced Glycation End Products (AGEs)に関する検討

医療法人秋田泌尿器科クリニック ○能登 宏光、能登 舞、加藤 彩、嵯峨まゆ子、
佐々木由美、佐藤 啓子、佐々木佳奈、金野 裕介、
若松公太郎、三浦麻由美、宮腰 文華、小林 陽平、
佐藤 幸治、桜庭 裕子、佐藤 遙、羽賀 繁子

■ 総会 (16:20~16:30)

会長 羽瀨 友則

■ 事務局からのお知らせ (16:30~16:40)

秋田腎不全研究会事務局 齋藤 満

■ 優秀発表賞表彰 (16:40~16:45)

当番幹事 立木 裕

■ 閉会の辞 (16:45~16:50)

副会長 大谷 浩

■ 懇親会 (16:55~) 4階「研修室1・2」